

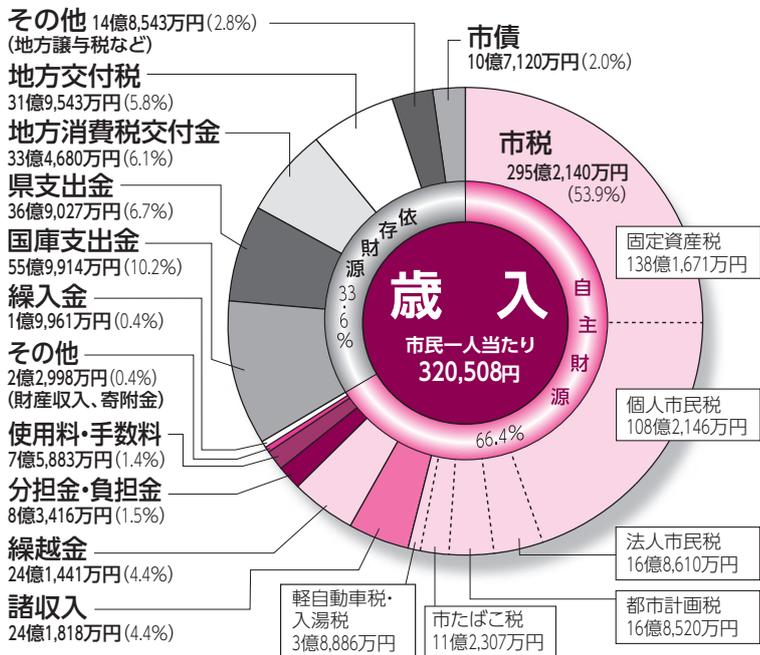
平成27年度の決算が公表されました。決算とは、皆さんが納めた貴重な税金や、国・県からの補助金などが、西尾のまちづくりにどのように使われたかをまとめたものです。ここでは、決算の概要から市の財政状況をお知らせします。

問合せ先 財政課財政担当 (☎65・2166)

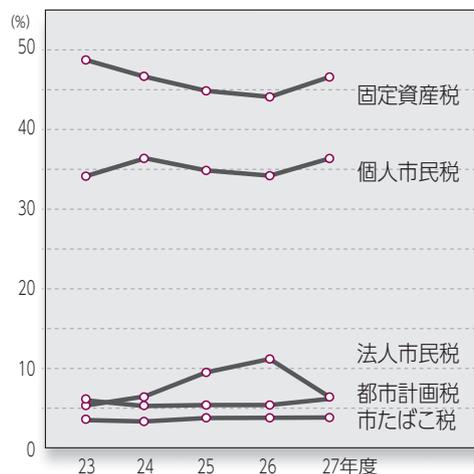
歳入

市に入ったお金は **547億6,484万円**

<一般会計>



●市税全体に対する主な税収割合の推移



財政力指数

	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
財政力指数 単年度 (3か年平均)	0.95 (0.97)	0.95 (0.93)	0.96 (0.95)	0.99 (0.96)	0.99 (0.98)

財政力指数……標準的な行政サービスを行うのに必要な財源をどれだけ自力で調達できるかを示すもので、指数が1を超えるほど財源に余裕があるといえます。

健全化判断比率などと市債・積立金の残高の推移

●健全化判断比率 (4指標)

(単位: %)

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
— (11.54)	— (16.54)	4.0 (25.0)	15.3 (350.0)

※赤字額がないため、実質赤字比率と連結実質赤字比率は「—」と表示しています。

※ () の値は、市の早期健全化基準です。

●公営企業会計資金不足比率

(単位: %)

公共下水道事業	農業集落排水事業	病院事業	水道事業	渡船事業
— (20.0)	— (20.0)	— (20.0)	— (20.0)	— (20.0)

※資金不足額がないため、資金不足比率は「—」と表示しています。

※ () の値は、市の経営健全化基準です。

実質赤字比率……一般会計などの赤字額が、税などの標準的な収入に対してどのくらいの割合になるかを示す指標

連結実質赤字比率……全ての会計の赤字額が、税などの標準的な収入に対してどのくらいの割合になるかを示す指標

実質公債費比率……公債費に準ずる経費も合わせた実質的な公債費が、税などの標準的な収入に対してどのくらいの割合になるかを示す指標

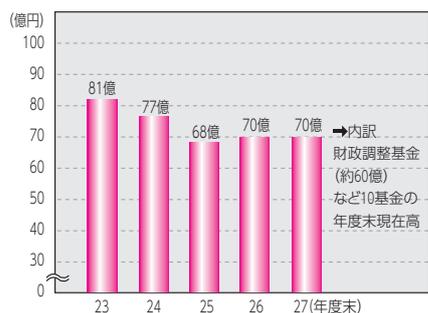
将来負担比率……一般会計などの借入金や将来支払っていく可能性のある負担などの現時点の残高が、税などの標準的な収入に対してどのくらいの割合になるかを示す指標

資金不足比率……公営企業の資金不足が、公営企業の財政規模である料金収入の規模に対してどのくらいの割合になるかを示す指標

●市債残高の推移 (普通会計)



●積立金 (特定目的基金など) 残高の推移



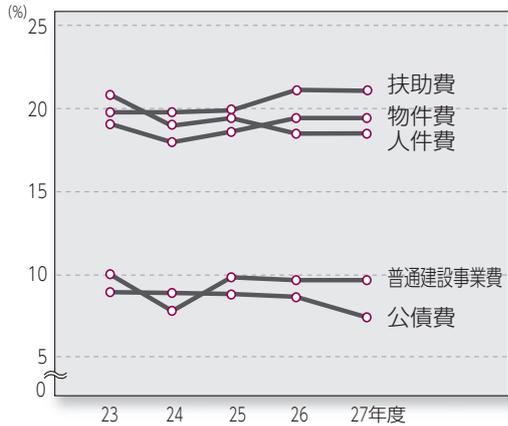
財政公表

歳出

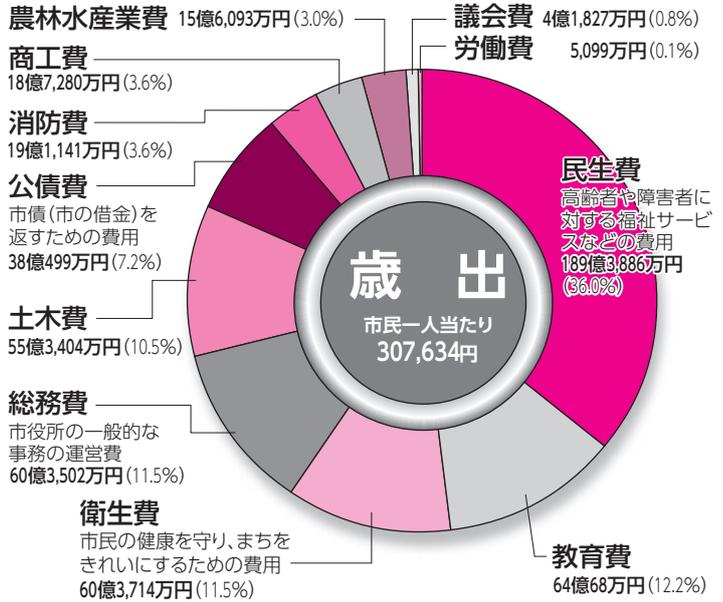
市が使ったお金は **525億6,513万円**

<一般会計>

●性質別歳出の主な経費の推移 (普通会計)



※物件費には、委託料、消耗品費、備品購入費、光熱水費などが含まれます。人件費について詳しくは広報にしお12月1日号でお知らせします。



●都市計画税の使い道

都市計画税は都市計画事業などのための目的税で、下表の事業に充てられています。

事業区分	事業費	都市計画税からの充当額
下水道事業	15億1,123万円	13億3,380万円
公園整備事業	1億6,134万円	1億4,240万円
公債費	1億 196万円	8,999万円
街路事業	9,422万円	8,315万円
土地区画整理事業	4,063万円	3,586万円
計	19億 938万円	16億8,520万円

※それぞれの充当額は、都市計画税の決算額を各事業費の一般財源額により案分して算出した額です。

●入湯税の使い道

入湯税は観光の振興や環境衛生施設の整備などのための目的税で、下表の事業に充てられています。

事業区分	事業費	入湯税からの充当額
西尾市観光協会補助事業	4,193万円	1,123万円

●地方消費税交付金(社会保障財源分)の使い道

地方消費税交付金のうち社会保障財源分は、26年4月1日からの消費税率引き上げによる増収額で、下表の社会保障施策に要する経費に充てられています。

区分	事業費	地方消費税交付金(社会保障財源分)からの充当額
社会福祉費	87億5,031万円	7億2,572万円
児童福祉費	69億9,750万円	3億4,863万円
保健衛生費	25億4,247万円	2億9,939万円
生活保護等費	10億9,507万円	4,114万円
計	193億8,535万円	14億1,488万円

※それぞれの充当額は、地方消費税交付金(社会保障財源分)の決算額を各事業費(人件費、環境衛生費など社会保障施策以外に要する経費を除く)により案分して算出した額です。

特別会計と企業会計

項目	特別会計						企業会計		
	国民健康保険	公共下水道事業	農業集落排水事業	介護保険	後期高齢者医療	佐久島診療所事業	病院事業	水道事業	渡船事業
歳入	198億7,837万円	52億2,403万円	5億5,370万円	103億6,572万円	16億9,543万円	4,432万円	収益的収入 84億5,452万円	収益的収入 35億 6万円	収益的収入 1億8,943万円
歳出	189億3,551万円	50億6,323万円	4億9,772万円	101億1,652万円	16億8,774万円	3,070万円	収益的支出 90億9,205万円	収益的支出 28億8,236万円	収益的支出 1億5,279万円
一般会計からの繰入額	10億 289万円	16億8,671万円	2億4,639万円	15億3,966万円	2億9,877万円	589万円	14億7,327万円	238万円	72万円